

# 教育シンポジウム in 東京 2014

## 参加申込書

### FAX 専用番号 03-5390-7489

参加を希望される方は、この申込書にご記入の上、FAXにてお送りください

(定員に達した場合のみ、お断りのご連絡をさせていただく場合がございます)

ふりがな	ご勤務 所属先	
お名前		
〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
ご連絡先	都 道 府 県	市 区 町 村
TEL (       )       -       FAX (       )       -		

※参加費2,000円の領収証で、いずれのプログラムにもご参加いただけます。  
会場準備の関係上、参加を希望される日程に  をお願いします。

参加希望  
日程

<input type="checkbox"/> 2/8(土) 特別支援教育	<input type="checkbox"/> 3/1(土) 学力向上
--	--------------------------------------

**メールでのお申し込みについて**

メールでのお申し込みの際は、**件名に「シンポジウム申し込み」とご記入ください。**  
また、本文に **①お名前(ふりがな)**、**②ご勤務先**、**③参加するプログラム**(「特別支援教育」「学力向上」)を  
ご記入くださいますようお願い致します。  
講師へのご質問等ございましたら、あわせてお書きください。  
メールアドレス **chu-ken@nifty.com** 公益財団法人 中央教育研究所

◎講師へのご質問、特に取り上げて欲しい話題などがございましたらお書き下さい。  
(当日、内容をご紹介させて頂く場合がございます)

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムの企画・運営に関わる業務においてのみ使用します。  
※本シンポジウムへのご参加は、教職員、学校関係者および学生・院生に限らせていただきます。

■お問い合わせ先：公益財団法人 中央教育研究所 TEL.03-5390-7488

# 教育シンポジウム in 東京 2014

第17・18回目となる今回は、「言葉の力」をキーワードに、第一線の講師陣が教育の今とこれからについて語り合います。子どもたち一人ひとりがわかる喜びを実感し、それぞれの存在価値を認め合える授業の実現を、各テーマを通して理論と実践、制度から総合的に考えます。

「特別支援教育」では、学びの初期のつまずきに見られやすい「読み」の指導をはじめ、学校ぐるみで取り組む授業づくり・学級づくりから、学力向上の視点で考える特別支援教育をご紹介します。

「学力向上」では、新学習指導要領における最重要課題の一つであり、思考力・判断力・表現力の基礎となる「言葉の力」について、教科を超えて育む重要性や、指導法と評価について課題を提供します。また、これからの社会に必要な資質・能力を考える中で、「言葉の力」を基盤とするコミュニケーションや発信する力、考えることの楽しさについて検討していきます。

<b>特別支援教育</b> <b>授業づくりに生かす 特別支援教育の視点</b> —みんながわかる授業をめざして— <b>2月8日(土)</b> 受付開始12:30 開会13:00 17:30閉会予定 於:東書ホール	<b>学力向上</b> <b>言葉の力を育てる</b> —教科を超えた言語活動の実践と評価— <b>3月1日(土)</b> 受付開始12:30 開会13:00 17:00閉会予定 於:文京学院大学女子高等学校 ジャシーホール
--	---

日 時：平成 26 年 ●特別支援教育：2月8日(土) 学力向上：3月1日(土)

主 催：公益財団法人 **中央教育研究所** (TEL:03-5390-7488, FAX 03-5390-7489)

後 援：東京都教育委員会、茨城県教育委員会、神奈川県教育委員会、群馬県教育委員会、  
埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、栃木県教育委員会、長野県教育委員会、  
新潟県教育委員会、山梨県教育委員会  
株式会社 時事通信社、東京教育研究所、株式会社 学習調査エデュフロント

参加費：2,000 円 (資料代含む) ※いずれの日程にもご参加いただけます。

お申込：裏面「参加申込書」・またはメールにて ※参加費は、当日受付にて申し受けます。

会 場：裏面地図参照  
東書ホール (東京都北区堀船)  
文京学院大学女子高等学校 ジャシーホール (東京都文京区本駒込)

2月8日(土)

特別支援教育

授業づくりに生かす特別支援教育の視点

—みんながわかる授業をめざして—

会場：東書ホール

※敬称略、演題は変わる場合がございます。

13:00 【開会挨拶】

13:05 【行政報告】

「特別支援教育の現状と課題～インクルーシブ教育システム構築の実現に向けて～」

丹野 哲也 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官

13:35 【基調講演】

「通常の学級における学び方の異なる子どもへの多層指導モデルMIM(ミム)」

海津 亜希子 (独)国立特別支援教育総合研究所教育支援部 主任研究員

子どもたち一人ひとりの状態像を丁寧に把握し、それぞれのニーズに応じた指導・支援を届けること。学習につまずく前に、子どもたちのニーズを的確に察知し、先回りの指導・支援を行うこと。そして、子どもも、先生も、学ぶ楽しさ、教える楽しさ、学びから得られる自信を実感すること。これらの実現をめざす「MIM」について、基本的な理解や、研究を通してみられた成果を紹介する。

～休憩～

14:45 【実践報告】

「特別支援教育の視点から学校ぐるみで取り組む学力向上」

三澤 雅子 栃木県総合教育センター研修部 指導主事

15:30 【レクチャー】

「授業改善から学校力の向上へ」

安部 博志 筑波大学附属大塚特別支援学校 主幹教諭(地域支援部長)

4,000学級にのぼる巡回指導で地域の子どもと保護者、教師の支援に当たった豊富な経験をもとに、教師が直面する悩みと現実から、授業改善に視点を当てた学校ぐるみの取り組みについて提言する。

～休憩～

16:25 【パネルディスカッション】

17:25 【閉会挨拶】

17:30 閉会

会場ご案内

東書ホール

東京都北区堀船2-17-1 東京書籍本社 別棟

◆JR京浜東北線(中央口)・東京メトロ南北線(1番出口)「王子駅」、都電荒川線「王子駅前駅」より徒歩8分



3月1日(土)

学力向上

言葉の力を育てる —教科を超えた言語活動の実践と評価—

会場：文京学院大学  
女子高等学校  
ジャシーホール

※敬称略、演題は変わる場合がございます。

13:00 【開会挨拶】

13:05 【基調講演】

「21世紀に求められる資質・能力～教科横断的に言語力を育てるとは～」

市川 伸一 東京大学大学院教育学研究科 教授

学力についての議論の中から、現行の学習指導要領で言語力の育成がポイントとなった経緯、学校での取り組みの方向性、これからの社会で求められる資質・能力などについて述べる。

14:05 『教科を超えた言語力育成・言語活動の充実への取り組み』

【実践報告】

「9年間を見通した言葉の力の向上」

樋口 郁代 東京都渋谷区立渋谷本町学園 統括校長

～休憩～

15:05 【レクチャー】

「新学習指導要領における言語活動の充実と授業改善について」

橋田 裕 文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室 専門官・元秋田県義務教育課長

言語活動に関わる取り組みと学力の状況からみる言語力育成の重要性について解説する。

15:55 【特別講演】

外山 滋比古 英文学者、評論家

専門の英文学から、読書論、思考論、教育論などの分野でエッセイを展開。平明かつ論理的で、ユーモアある文章の名手として多くのファンを持つ。「思考の整理学」、「頭のよい子は『ことば』で育つ」等の著書があり、広い観点から、言葉の力の重要性、思考・表現・コミュニケーションについて語る。

16:45 【総括】寺崎 昌男 公益財団法人中央教育研究所 理事長／立教学院本部調査役／東京大学名誉教授 17:00 閉会

会場ご案内

文京学院大学  
女子高等学校  
ジャシーホール

◆JR山手線・東京メトロ南北線「駒込駅」より徒歩7分  
◆JR山手線・都営三田線「巣鴨駅」より徒歩10分

